

[09_02]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1468048>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 9 (2), 1976-06-01. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



出張利用者へのアンケートの結果報告

1 はじめに

九大以外の連絡所の利用者は、地理的条件から必然的にターンアラウンドタイムが長くなり、九大もしくはその周辺の利用者に比べて不利な立場にたたされることになっています。センターでは、少しでもその不利益をなくするためにいろいろの対策を講じているわけですが、出張利用制度はその内でも最も重要な制度として、毎年多くの利用者に利用されています。

出張利用制度には、公費出張利用と私費出張利用がありますが、その違いは、前者はセンターより旅費が支給されるのに対して、後者はセンターからの旅費の支給がないという点です。これは、センターの利用者旅費としての予算が限られたものであるため、予算枠内だけでは人数がかなり制限され、数多い出張利用の希望に応じることができず、利用者からの要望もあり、止むを得ず実施しているものです。

出張利用者には最高3日間の滞在期間中、センター内の滞在用者控室を使用していただき、(9時から20時まで)、決められた点数(30点、ただしA、B、C、Dジョブそれぞれ1、2、4、8点で計算します)内でジョブを優先処理いたします。なお、滞在用者控室のスペースや、ジョブの全体とのバランスなどから、出張利用者は1日10人以内に制限しています。

センターでは、この出張利用制度がどのように利用されているかその実態を調査し、今後の制度の改善のための参考資料とするため、昭和50年11月から51年1月までの3ヶ月間、出張利用された方々に御協力いただき、右記のアンケートを実施しました。

この程、その結果をまとめ、記入していただいた御意見、御要望を検討し、センターでできるものは対処いたしましたので、ここに御報告いたします。なお、御要望の中には、センターの予算、または建物の関係上、如何ともし難いものがいくつかありました。また、ジョブ処理に関しては、検討する際、システム全体のバランスを考慮に入れましたので、必ずしも御希望どおりにはいかないものがあることを御了承ください。

出張利用者へのアンケート

本センターの出張利用制度について、皆様のご意見を伺いたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

1. 出張利用点数について
 1. 満足している
 2. 足りない
どの程度足りないか(点)
2. 処理時間はどの程度かかっているか
(時間)
3. 処理時間について
 1. 満足している
 2. おそすぎる
おそいために、点数がどの程度余るか(点)
4. センターと利用者の情報交換はうまくできているか
 1. できている
 2. できていない
5. その他ご意見、ご希望があれば書いてください。

2 アンケートの結果

このアンケートは、期間中に出張利用された48名(延158名)^{*}の方全員に御協力いただきました。項目1～4の集計は次のとおりです。

1. 出張利用点数

・満足している (28名)

・足りない (16名)

どの程度足りないか	}	5～10点(10名)
		15～20点(3名)
		30点以上(3名)

・その他 (4名)

2. 処理時間はどの程度かかっているか。

1時間以内 (6名)

2 " (10名)

4 " (11名)

6 " (12名)

8 " (5名)

8時間以上 (1名)

回答なし (3名)

3. 処理時間について

・満足している (13名)

・おそい (31名)

おそいため点数がどの程度余るか	}	余らない他(9名)
		5～10点(15名)
		15～20点(7名)

・その他 (4名)

4. センターと利用者の情報交換はうまくできているか。

・できている (31名)

・できていない (11名)

・その他 (6名)

* 出張利用は1人1回3日以内となっていますが、同じ人が期間中に数回出張利用されたために、延人数としては158名となっています。アンケートは、1人1回ということで48枚回収しています。

2は質問の仕方があいまいだったため、記入された処理時間がジョブ種別のどれに相当するのかわからず、あまり参考となる結果にはなっていないようです。1と3をみますと、仕事はしたいのになかなか結果が出ず、いらいらしている出張利用者の方の顔が浮び、申し訳ない気がいたします。

なお、5の項には、かなり多くの方に御意見御要望を書いていただきました。センター側で検討した結果の主なものについてお知らせします。

(1) ジョブのターンアラウンドタイムを短縮して欲しい。

(答) 昨年4月からM-VIIシステムによる運用を開始しましたが、御存知のとおり、最初の内しばらくは様々な障害が発生したため、センターでは何よりもまずシステムの安定に重点をおき作業を進めてきました。そのために処理効率向上に対する努力は十分だったとはいえません。それにしても予想外に処理効率は上らず、年度末の繁忙期にはターンアラウンドタイムが異常に長くなり、利用者の方々の最大の不満の種になってしまったようです。

よく、処理効率の点で東大、京大と比較されるようですが、確かに東大センターなどと比べるとターンアラウンドタイムは格段の差があります。(九大で数時間かかるAジョブクラスのは東大では数分程度で済む)これは1つには計算機レンタル料の差も大いに影響していると思われます。レンタル料は、東大、京大センターでは九大センターの約3倍であり、システムの規模が全く違います。九大センターにおいても、毎年コアの増設やファイルの増強、あるいはより大きなシステムへの変更など、予算要求をして努力してはいるのですが、なかなか思うように任せません。

とはいえ、センター内でも現状に甘んじている訳では決してなく、現在、システムの効率測定などを行ない、より効率よいシステムへの改造を目指して対策を練っているところです。本年秋には周辺機器構成の一部変更も計画されていますし、ジョブ種別毎の制限値も再検討されています。

今年度末の繁忙期には、もう少し改善されることと思われます。今しばらくお待ちください。

(2) システム障害をなくして欲しい。

(答) 昨年前半に比べて、後半はかなり障害が減ってきたものと思われますが、それでもやはり種々の障害がおこって、利用者の方々には御迷惑をおかけしていることと思います。センターでも障害対策はできるだけ早くとり、障害復旧するように努力していますので、利用者の方々もおかしいと思われるものがありましたら早急にセンターにお知らせくださるよう、お願いいたします。なおその際、調査のため資料を必要としますので、少なくとも出力結果、場合によってはカードデッキなどを添付してください。

(3) 出張利用のジョブをもっと優先して欲しい。また、出張利用点数を増して欲しい。

(答) もともと出張利用ジョブは、一般ジョブよりも優先されていますが、全体のターンアラウンドタイムが長いため、出張利用の意味をなしてない、ということで、1月より処理優先権を1ランクあげました。これにより多少は改善されたと思われます。しかし、このような優先処理を考える際には、センターとしては、やはり全体とのバランスを考える必要があり、無

制限に優先するという訳にはいきません。1日のジョブ処理件数は、Aジョブに換算して、繁忙期に約1,000件であり、優先ジョブをその1割におさえるということで、1日1人10点を限度としています。このようなことにより、点数を今以上に増すことはむずかしいと思われます。現在センターでは、点数や、ジョブの優先方法などについて、全体とのバランスを十分に考慮した上で、再検討する予定にしています。

- (4) 計算結果の返却を早くして欲しい。

(答) 現在、計算結果の仕分けは、30分間隔でおこなっています。なお、昼休みは、仕分けをおこなっていません。人手の関係で、これ以上はできかねますので、御了承ください。

- (5) ジョブのターンアラウンドタイムが長くて、期間中に成果をあげられないとき、出張利用期間の延長を認めて欲しい。

(答) 出張利用期間の延長については、システムダウンなどやむを得ない事情の場合は例外として認めることもあります。原則としては認められません。

- (6) 土曜日午後に出力される障害ジョブを受付ける窓口を作って欲しい。

(答) 滞在者控室に箱を設けましたので、その中に出力結果(LPシート、XYプロッタ出力など)と、ジョブ調査依頼書にできるだけ詳しく障害状況を書いて入れておいてください。月曜日に係が回収して処置します。なお、ジョブ調査依頼書に記載もれがないようにしてください。

- (7) リモートステーションのある連絡所の出張利用を認めて欲しい。

(答) 現在、リモートステーションのある連絡所の出張利用は、設置前の1/3に枠をしばって認めています。個々にはそれぞれ事情もあると思いますが、最初に述べましたように限られた全体の枠内でのやりくりですので、より不便な連絡所の利用者の事も考慮に入れて、なるべく御遠慮願います。

- (8) 出張利用申し込みの受付期限を延長して欲しい。

(答) 現在、出張利用開始日の1週間前までに申し込んでいただいています。事務手続き上、これが限度です。

- (9) 滞在者控室を増すか広くして欲しい。

(答) 控室を移転しましたので、多少広くなりました。

- (10) 滞在者控室の使用時間を延長して欲しい。

(答) 現在、9時から20時まで利用していただいています。建物の管理体制上、これ以上は延長できませんので御了承ください。

- (11) 控室にカードキャビネットを増設して欲しい。

(答) 現在、カードキャビネットは、88個設置しています。控室のスペースからいってもこれ以上の設置はできませんので、できるだけファイルを利用することを検討してください。

- (12) 出張利用者用のデバッグ室を2階に設けて欲しい。

(答) 出張利用者に限らず、一般の利用者にとっても、2階にデバッグ用のスペースがないた

めに不便な思いをされていることと思いますが、御承知のようにスペースがありませんので、申し訳ありませんが現状を御理解の上、御辛抱いただくようお願いいたします。

(14) センターニュースを早めに送って欲しい。

(答) 御指摘のとおり、ニュースが遅れて利用者の方には御迷惑をおかけしています。今後、できるだけ早く御手許に届けられるよう努力いたします。

3 終りに

アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。御要望に沿えないものもありましたが、一方では、簡単に実施できることなのに気付かなかったものもあり大変参考になりました。今後とも、よりよいセンターにしていくため、御意見、御要望をどしどしお寄せくださるようお願いいたします。